

## 平成30年度県立向陽高等学校学校評価（まとめ）

### 1 学校の教育目標

国際化が進み、高度情報化した社会で生きていく豊かな教養と正しい判断力を身につけ、世界の人々から信頼され、尊敬される人材の育成を目指す。  
 (1) 創造性に富んだ、豊かな人間性を養い、自ら学ぶ意欲を育て、生徒一人一人の個性の伸長を図る。(2) 調和のとれた国際感覚を身につけ、国際社会で積極的に行動する意欲を持った人材を育成する。(3) 生徒一人一人の進路に応じた特色ある教育を行い、心身を鍛え、能力や個性の伸長を図る。

### 2 今年度の重点目標

(1) 国公立大学現役合格者100人台を維持し、積極的な諸活動への参加、上位入賞を目指す。(2) 三学科各々の特長を生かし、更に、連携した教育活動を推進する。多彩な進路選択の推進に生かす。  
 (3) 全職員の協働体制と資質の向上を目指し、教育活動のシステムを構築し、施設設備の充実を目指す。(4) 諸施設への訪問、学校紹介、PTA活動の活発化を図り、開かれた学校づくりを推進する。

### 3 評価

A：達成できた(80%以上) B：ほぼ達成した(80～50%程度) C：あまり達成できなかった(50～30%程度) D：達成できなかった(30%以下)

	具体的目標	具体的方策	自己評価		学校関係者評価	学校関係者からの意見・要望等			
教育目標	創造性、豊かな人間性の育成	生徒の個性の伸長及び学科の特色を生かした教育活動による、創造性・豊かな人間性の育成	a	A	A	・生徒、保護者、教職員三者の各項目に対する評価がa, bであることは、学校が教育目標達成に向け不断の努力が確実にされていることの証であり、特筆すべきと考えます。 ・生徒の「自学自習や家庭学習、予習・復習」に関する評価が唯一、2点台(2.7点)なのが若干気になります。生徒のやる気を醸成することはかなり困難だとは思いますが、今後も頑張って取り組んでいただきたいと思えます。 ・自学自習のアンケート項目は、保護者にも実施してはどうでしょうか。保護者も子どもの学習に気を配るようになってと思います。 ・生徒を通した保護者への情報伝達がうまくいっていないように感じます。学校の情報をうまく保護者に伝える方法について研究してください。 ・安全を確保するため、保護者の生徒送迎のための駐車スペースの確保が必要だと思えます。 ・全職員の資質の向上が生徒の成績に反映していると考えます。			
	国際社会で活躍する人材の育成	国際感覚の育成、国際社会で積極的に行動する意欲の育成	a						
	希望進路に応じた特色ある教育	生徒一人一人に応じた適切な進路指導の充実	a						
教育計画	教育目標を達成するための計画の立案	教育課程の整備と年間行事計画の策定・円滑な実施	a	A	A				
教科指導	年間指導計画と教育課程の完全実施	60分授業の実施及び行事精選による授業時数確保	a	B	A				
	基礎学力の定着と自ら学ぶ態度の育成	日々課題・週末課題等、自学自習の奨励、家庭学習の習慣化	b						
	教師の授業力向上	教育情報の共有と授業研究の推進	b						
総合学習	探究学習や直接体験を通じた課題発見・解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力の育成	就業体験を通じた職業観の育成 地域の諸課題についての課題解決型グループ学習の実施 自身の将来像や進路の具体的な考察、目的意識を持った進路決定	a b a	B	A				
	特別活動	自主性・自律性の確立、有意義で楽しい学校づくり	ホームルーム経営の充実と学校生活の向上 生徒会活動・学校行事等、生徒の自主的活動への積極的支援				a a	A	A
		生徒指導	向陽生としての自覚と責任を持ち、自ら律する態度の育成				基本的生活習慣の確立と高校生活全体を通した全職員による生徒指導の実施		
交通安全・薬物乱用防止、サイバー犯罪対策	外部講師を招へいた講習会・講話の実施、安全に対する意識の向上		a						
問題行動の未然防止	全体集会、学年朝会等における全体指導及び日頃の声かけ指導		b						
進路指導	目的意識の高揚、進路の早期決定	進路講話、三者面談、進路統一HR等の実施	b	A	A				
	自己実現のための学力の伸長及び生徒個々の目標に向けた計画・実践の支援	夏期・冬期講座、放課後講座、対外模試の実施 進路指導部を中心とした各部署との連携協力の推進	a a						
	生徒・保護者への進路情報の提供	進路だより、進路講演会による情報提供	b						
	健康・安全	自他の生命を尊重し、安全で安心な学校づくり	いじめ防止及び人権教育の充実			b	B	B	
健康相談及び教育相談の充実			b						
衛生委員会、学校保健委員会の実施と生徒・職員の保健管理、安全管理の充実			b						
環境美化	教育環境の整備及び美化意識の向上	美化委員会の活性化及び学習環境の整備・充実	b	B	B				
研究研修	教職員の授業力向上及び資質・能力の向上	教職員の校内及び校外研修等の推進による専門性・授業力の向上	b	A	A				
		授業研究の継続と授業改善の推進	a						
家庭・地域連携	開かれた学校づくり	PTA活動の活性化及び保護者との連携強化	b	B	B				
		ホームページ・学校通信等を通じた学校の情報発信	b						